の標準関格はさきに農林局長睒

年度の鮮産製物、糖、

蠶糸價格の引上げ

を以つて値上げの方針が競表さ

統制令第七條の規定による朝鮮 に競表された。眠ち朝鰕太治学れたが、卅日その値上卒が正式

, 95%° (

であり、又糸骸も前年の九百園 度より変に十五指の大幅引上げ 同意波徴格千二十圏であるが、 **國標準贸入國格八百九十八回、** 

値開きが生ずるわけであるから

とは事實であり、特に米徴の引 物價格に比して認安であつたこ

題として従來の顧問は他の履産 して決定したとあるが、實際問

即ちその意味は農家の姿なに

並々ならぬ苦心のあとが見られ く、こゝにも當面の價格政策に 般島西物質格等を料配

が加へられてゐることを思なね

と生茶質減價格の引上げが敷置

湿元されるとはいふまでもな

反面太繊維線糸による能率の均運度諸掛・無償等の比重均加の

蔵すべきであらう。

の生産物に於ける錯飛、物質、酵

上げによつて、そこに可成りの

本に信用せんとする農家の資際 よつて、ともすれば食糧作物 動する採算を有利にすることに

解み、そこに最少限度の産業

なきところである。

の笛然の措置として、概ね異論

値上げ等を見込んだものである

進、生糸型はの減少、副覆糸の

といふ。勿論製糸家からすれば

度政格は確に於いて標準買入、

顧便の大幅引上げは強調經常

たことは笛然といひながら、十 五掛といふ大幅個上げについて

ず、映家としてはこの政府の意

のあるところを十二

製涂工場の生産費は前年同様の

整體自服の増落はこの際企業の

整理、概然技能の合理化によう 異論もあらうと思はれるが、生 生産機の掲聞については相當の

- 克服すべきであり、 一概今回

登場、内地に於ける職質の引上

**に基準なるものを織器に計選輸成** 

帝國は大東亞において政証関略の必然態態を確立し軍は後の反攻

を繋げてゐるのである、同方面は て、その都度これを邀解し大蔵県

かし、わが部隊は士氣旺盛であつ 操せる島朝へ來戦しつへある。し

じ力職敢闘送にこれをマユ河畔に キャブ前面に進出せしめ來つたが

入追撃中である、すな 競滅し目下所在の残骸

わが部隊は三月上旬より攻勢に戦

配省計量およびこれら語計畫の迅 握すべき軍備の増頭艦保のための 力の計量ならびに決定的勝利を把輸送の計量とこれにもとづく供給

第一、大東亞の現戦局

で確保すべき液腫燃料の民際査

曜の一階に集結しこれが全番後 らしむるため國家約力を譲り塔 に破碎し量國の勝利を決定的な 、敵の「又攻を一徹底的

状況によりこくに施設されたる職にび大洋の暗影響に及び、さらに てする全側周内に含まれる大陸お

酸解を現化し、鳴神周の退鱗アム

その精鋭部隊をして國境を敷えアはビルマ撃回を企闘して意態以來 これに對し特に戒心を加へてゐる 闘することなしとせず、現地軍は

しめた、今や雨季に入らんとして 盛を四散せしめ全く歳闘力を失は

め第四、第五、第八十八の三ケ旅

敵は最近著しくこの方面の

特に左記の問點に関し特別の岩臓 整理に遺憾な言を期し立案せられ

方を瞭時駆所に破解しつく、さらにり元端大なる新作服を戦闘中である。へ

へてゐる次第である り、その實際はいよく一定さそ加助行しなければならない質情にあ 略機能より發足し一大進攻作戦を

天候無象を利用して奇襲上頭を企

四十四、第五十五、第七十一、第一はち英印軍中第六(目人部隊)第

ン板隊(混成一般隊)を全滅せし

、アリユーシャン方

して求ゐること」なったの層確固不拔なる基礎の上に

外計単は海陸輸送を一環とする

び数米英、重認など反腦峻峻感の飛挙目的相談に述く難反傾向などを述べ、最後に量膜の下 支那方面、溯ン國境と大東亞の現骸局を具さに述べて軍が轍の反攻を陰時降所に破船レつトあ

へた、脳流型旨左の通り【寫眞川合政報道部長】

る現状および、合めに雄雄無比の新作威を準備中と言及、合めに歐阿の威局、横瞰の情勢およ 個國民が『必至必成の道を遵循せば米英必ず我に降り勝利は明かなり』と歌じ多大の歌略を理

カによりこゝにその散定をする名特に堕海軍との完全なる

施策と検討を送げ、鉄斌これが速 ととし、企業院において関係官僚 丁ます決
既態制の阻化を期するこ

米英必ず我に降る

必至必成の道へ

東帝の現情等について」と厳して左の姉を講演を行の、アリユーシャン

、ビルマ、西南太平洋、

質、自己保全以外何ものでもない「作戦なるものは他力本願、利害打

自己保金以外何ものでもない

数米後しばくくビルマ韓回なくし ある、宋子文、宋美峰、熊式雄が 猛果敢に突破すべき年度なるによ

ての内容構成ならびに物的戦力

和十八年度物資助員計發使股局

物質助員計器について鈴木企器

は異常なる黙縮を受けることなる

近くである。その主なる特徴は左の

み、直接成力に関係なき重要部門 の決定的段階を突破すべき星國の いては昭和十八年度における歌局 上緊要なるものは相當の増强を見 たのであるが、その他の配分にお

しかしながら大東語を含む鼠園(戦力物資の増産と企業したは皆然である

軍備の

增强確保

熱なる具現を拥し

體化

石の城くにして物的戦力の増强に

果敢なる實施

いては関股の手段を脱し、喧闹

標達成に最も有効に動員するため

し限られたる國家經濟力をこの目 生活の最低限度確保を三大目標と 業の劇別的増强ならびに職時國民

海陸輸送の綜合一體化

即應すべき機動性を織込んだ點に

さらに職局の推移に

【県京は結】欧府は立立に劉期的威時麗雲行政の一元化ならびと緊急物質対象の確立をもつて成力増强の思議に対域し、さらに

年度の物動と交通

説明を行ったのおこれを正式決定し、同日午後四時情報局より左の企業院高速談をもつて登録した

|東定をみたことが注目されるが、| 決成連級の領段階に対応して路道 | 二、編成の計畫

立をみることが期待されてある 修な老綜合國家計畫の急速なる職

全球 (高級 では、 1 では、

院閣議で正式決定競表されたが本

整備(國家和力を服力均弱の一

生産販売計班、資金助員計報など

急速な確立へ

劃期的な動員計畫

の努力を賦注してはじめて出來得 然取なる實施とを絕對に必要とす むるに必要なる戦力確保のために るのであつてこれは夏に駆闘一般 段階を基國に決定的に有利なら 物質助員計畫の適正とその国際 れを要するに既局の連續的決

八年度は最高突破上極めて重大な一のため各々元の職場を通じ最初の一家ない 面動員計畫は戦局の推移に劉

る年なることを深思し酸米英騰減一努力を致されんことを切躍してや一

製品物励を逐次質行に移す

|またこれら地上部隊に協力する陸||が経攻にさしもの図牒を附る郷火

戦もやうやく関係しはじめ、

00

勝投降約七千で、 俘虜の中には
派 観果の概要は巡察死際約四千・

著剛正野中

B英以下集暨軍有力幹部於五十名

を含んである、以上の作服と併行

五、本年度においては取時間とした

深淡ならしめてをり、

和を押して特に陸海軍との緊 密なる運転ならびに関係各省 との周密なる打合せを遂げ、 一、第一に交通力の整備巡用、 信の元足破垣を押することを めるとくもに不扱の職力を増 定限として施策作定せられた 帰し類高上の要請を滅足せし 

して國家の努力をこれに領中

取得活用せらるよこと

ける輸送力破職の重大性に深め現民階と成力の増強上にお

その生敵力はすでに機関に近づさつ人あり、城陽生誕は豫定行せど

自城縣路務課

丁田清不著 機器

驗實

如作增收精義

女田 剽 著

草花栽培の實際

新刊▼陸陷、大変、小変、甘経、馬給界の他上

ハ、米英重慶の情勢

最新刊▼開万に於

ED

度

0

畜産

者はもとより國民各位も厳局をめには直接これに従事する

力を核心とせる海陸輸送力の 員計量の焦點が特に海上輸送 である。こくにおいて変通動

整化を考慮し劉節の商金を別しつ も数少してゐる、然し萬一の間號 際であつて、プリの不法態境など

長尾不二夫著

爾內燃機關講義

资下上数A 和他的大b 各型型自由

名出來▼斯県の最新原理と政際

不拔の戦力を培み

全國民の

協力を切望

談裁總木鈴

需要部門は壓縮さる 計様においても重備上緊要なるも 的概刀の増強に努めこの結果配当 されもののの機能級を繰り込んで物 深 直接戦力に関係のない需要部門はのについては相當の増强を見たが な低本年度物動供給計量において

せてをり今や空陸層面よりするわ 攻略も寸前に迫つた

重慶軍戰死二

支那派遣軍週間戰況

決戦物動の新構想

製品物動の實施 つとも効果ある如き計費的瓦路定基準を設定、輸送力確保にも どあらゆる部門は 程において企ぶ整備、消費規正な 整額を加へたことは個めて営然で 決議物励の性格に鑑み思ひ切った あり物動以下諸國家計畫の質施過

は、 医、 医川・ 林殿、 臨其附近に帰居 でいる。 (南京州日同盟) 支那添遠地週間

廿日以來空塵緊密なる協力下に安せる歐第廿四集團軍に對し、去る

して期待される

数第二十七年最後の学成 たる軽火 関1二十九日揚騰から開始された 一難厳を反復展別、トーチカ戦地に一戦の主陣地に對して撤烈なる手権

は再び黎慶を空襲、地上にあり、行場を粉碎した、また二十九日と

ほど明確である、しか

調である。

資金の安い 利瀬配営附祭老

野原の 名部隊は緊密な 連ែを保 贈る酸の死物狂びの抵抗を排除し 奪火鎭攻略は寸前

日夕刻までに国際軍院死三千、捕 勝模級の技障をはじめとし、廿六新編第五郎人芸孫政英以下多数の

てわが本土空境のため虎融眈々たなかんづく米國が唯一の希望とし

し去る二十四日わが続

6年者を関連するなどの勝々。

たが、わが航空部隊により大打墜

より逐次増强され、わが凹隙を観

聯合の航空部隊は本年一月明

医大東 與○四 以用四

陸

産)などによい緊要物質の供給の 現地移町、 國内欧衛石の増 の 現地移町、 國内欧衛石の増 輸送の節約 (例へは小型舒敞畑 液體燃料配給の重點計

に遠し彼我の範砲路は南部太行の一般攻略版は三十日に至って最高潮

**数金く無路にしてなんら英印軍に「が、今やビルヤ人は光象ある自由」し、かつ航空機器作職を機器して「への進攻により要大なる象別とは、** 滅のマユ河岸の戦闘の際に刺手後。 元長官以下要人が過酸系統合れた方より相常増援された幾子だが前。の驚明をなし、これに聴へてパー・ **雲南方面における寛盛館は最近北 | て東係標理大臣はビルマ獨立許容** 確保するため液域熱烈の民籍な「が御坑、鯨見、吉村の南瀬部峡は「射してじり押しに近近してある、一貫化」 ( 站部管路自張の運用を 山野を彫り (出郷を保めてゐる、 わ ) ちつう ) 断罪後を斬きその謎路を飛 と獨立とを目指してわが方にます |数願したが、これも水沼に歸した||三、西南太、洋方面 わけである、第八十一職會におい ロモン部間おりでパンダ海路部の昼道とは酸を開伏せしめ、すでに、モール路路、ニューデニャ路、ソーおいてわが部隊の緩逝せる時武と

عرد

でが回は困難なりと皆白してゐる

はその都度これを解解しつくある。め特に軍艦はよび航空隊の増派を乗し続めた来越しつくあるが、われして米國に對したきじた教授を乗 好に赴きつくある、印度を根据と する米英空軍はわが占領地内に対 作献あることを強期し取々競々と の補給路を遮断するなど多大の戦略監特に運送船多数を繋沈し、数 果を繋げてゐる、微洲はわが遊攻 を設定し新作戦路行の基礎を確立 各要點要級にはすでに設略的根据 し数機を膨落破し、

ぜしめてゐる、すなはも思から思

開始し、三月中旬概ねこれを完

刊新最

|飛行機をもつてするわが本土空機

る生蔵、変通などを妨害し、かつ

て飢後の攻撃により配力増養派に を企闘し、曖昧し難言前級を避け 基地を利用し、また超筋縮力ある

一共産新四年の根據地を投減し極敵

の組織もほどこれを完了した、

四月上旬よりこれを攻略した、ので、わが航空部隊は機先を制 と對日空機の企闘を示すに至った 一類陽に進出し、江西、脳建などと

印度および西北南公路の風化を

は

常然であらう

傾原

月とを費しならびに壁破し輝き削

百十八節ならびに王頸竜軍を捕捉

とれを削減としめ、まに蘇維地區

英の護送艦艇大損傷して退却す

四、支那方面 支那方面に

**榴弾、自動総銃、小銃などをもつ** しかるにドイツ船の卵組負は手や同船に移蜒占據しやうとした

攻作戦を致行し、敵戦力を破路し 歴型と相對時してあるが、適時膨大いては長速なる戦級において軍

あるひは國民政府軍隊と協力して

解窓第廿四英國銀約八萬に到し包

**芝手削もあり、また政略上の必要** 

円な行動をこるであらうと要略し

日山西、河南省境一帯に帰居する

銃など約二萬挺、わが方の損害 五千、火棚約一百門、小鄉 過樂屍體約一四一干、排廢約二萬 安は急速に回復しつくある。

日帝國陸海道部隊は佛國政府

一向型を潰隊し廿五日頃には第廿四

神の海戦に関してドイツ総統大本際のドー パー海峡 ブルターニュ イツ競差整歴は崩ちに被に活躍・イツ競差整歴は崩ちに被に活躍・ドーバー源映南端入口で選退した、ドーバー源映南端入口で選退した。ドーバーのは、新田の一部のでは、「一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の 然は廿九日つ宮の通り酸表した 【ベルリン廿九日同盟】廿八日辨 

なほそこに緊急災の再職成とい

いのであるが、かく政府省局の

させぬも一にかくつて業者の熟

出身、本年五十六歳、明治四十五年院、職員に任す。
・ 「大学」の一般の四級により合意院職員に任す。

く競争された

| | となった黄族院職員として前内相

け接い。<br />
同時にこの<br />
団格政策な 年の歌楽増配に多大の期待をか さういふ意味に於いて我々は本

一の策動を未然に封殺した。また二一下開邱太行出版に屡破掃漢中であ

の二ケ軍を全く混乱状態に陥れ目 集闘軍の主力たる第廿七、第四十

満り國境方面大泉

米英必ずわれに降り伏し、

も製糸家にとつても、その計模

ふ問題が残されてゐることを注 の是非はとにかくとして、一つ

來上つたわけである。瞬間の決 付けを得て、増産への構へが出 いつれにしても、本年の半路

に確然と悩み得ることゝなる。

となり、地産への心構へをこゝ の植物に関官親氏にともなび映員

上芸御郷町を經て廿日元の如

【東京電話】政府は平生新三即氏 相刺選 裏に任じ内務省土木局長、 長、社會局部長を経て管理 長、社會局部長を経て管理

一年三月例の二・二六事件のの長面両縣知長を懸任して昭和十 新生の大地結核関なる特別と奇様を語った貴重な必然 右二册無代迪

敷である、目下フ湖図境方面は平 | 硫億するのである 安同を期するとには南図不鱽の図 | 明らかに我に在つて。在す 参考書B六四八賈晴病の原因をお繋びの新天地に隣れたといる核患者が死生の境から寄しくよ 究背 秦台義 所爵 スターレィ 鑛山施設の設計 久留未高工数 受 江湖深彦潭

ンナ・ケネディ 堰 堤の設計

機

關

∓38

**7 6**0

₹28

京城市大助教授 丸安脉和跨 價 6.0) 〒 83

內燃

帝人航空研究所技師 能谷後率調 例 4 60 〒 88

リンドグレン 鑛床 単上器 6.50

ザーン 採 炭 工 學 ポケット 前属 6.5) 三菱磺基技 3 鈴木 間 二 関 〒33

チルソン 鑛山設備設計画集 700

ヤング 採 學 要 論 音道 7.88 「務技" 飲田 友 安 脚

アニップル 應 用 力 學 <sup>株料</sup>餐 東京帝人助教授 優上大集課

東京市芝區南佐久町町二人一 **工元社** 

古河蘋菜技師 肥井 试 準 國

工元社酶篇

東京市を国南佐久間町二ノー

ため観然起つて一切の間間 今次戦争は宣成の大路に御示。 声に で 関 で 機工 自傷の

館文博器者 \* 讀 錢五十五四 號月四

無法による。 (報告) 電火 (報告) 電火 (報告) 電火 (報告) 電火 (報告) 電火 (報告) 電池 (報告) 家職務のの用 窓砂製使使用 費用利ひひ法 駅方用方方法 

朝購苗程

て:話培士

順B 〒6 〒判 ・砂丘明拓は落地は、一・横範乳牛村を訪り、一・砂丘明拓は落地が、大変を開拓は落地が、大変を表している。

井乃 香樹著 山上 曹源著 統著 **側B** 6 判 二七〇 〒・一 (大) 一名 일: :0 社 友 京東替根 ○三一七二

葉隱武

士

の精神

時 日

と教

日養

74:

本 宗

論 蓮

海な同時にかける ながれてゐる今 はしをよくしな はしをよくしな 

----修著 谷四・京東 ハスノー宿新

とばと生活

終村課 能職生職餘部大大戦時人科文水 勘宗文 因政計 期前費 等宗治市後針外東東印局 生影事戶 物酸化划治療 不南流 とととと、認証部となととと夢とととととと ル。川 青青百計(計製料)・管育・青青音と、青青青青青青 和人域 年年年年年と過ぎ年年年年中3世年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年日

集全傳人偉新 

権威者に依る權威書!

戰時經濟の合理化 **属直ぐに行け(時間)** 

である、これはゴム、飯、傷、でたるのに不到りつ入めるのに非質にある。これはゴム、飯、傷、でたる。これはゴム、飯、傷、でたる。これはゴム、飯、傷、でたる。これはゴム、飯、傷、でたる。これはゴム、飯、傷、でたる。これはゴム、飯、傷、でたる。これはゴム、で、一年の要のおき、一年の要のおき、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のおりで、一年の要のでは、一年の要のでは、一年の要のでは、一年の要のでは、一年の要のでは、一年の要のでは、一年のでは、一日のでは、日本のでは、一日のでは、日本のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、一日のでは、日本のは、日本のでは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日

同時代 観 (明報型: 教刑法と憲法問題...... く園民行情の振舞園型を されてある。面して傾山 でした政治学としてのま 岩潭川 島野 匐村 等。由武 精正 猫邮夫 一剛

局版出會志同方東 〇三町市區最级赤市京東

閣 秀吉

太

及 科 四 十 五十 五十 五十 緩緩散期

四间的图象 小八五村全 發達設勝 堂賢養歌 OLEUMENT 免發 小うく程、像撮影給のパランスシへ規模になればなる程、水びけば

**發本所ご開腦、昭和十八年度開鮮** 

團評議員會

衛方面の蘇拓に営るべき次長な ・第二技術課と爲すもので ある

め果物栽培には袋かけが不可缺と

一、被害県の銃夫を徹底すること | 倒中には開催のこととならう

脚談と、輸館な色彩を保持するた。 一、デリス和その他による於康田 脚談と、輸館な色彩を保持するた。が、無袋栽培の動脈としては

時間の液を受けて林樹の袋かけが一分に要する古新聞紙は年大億萬枝、朝鮮鶴窯振興の均衡に伴る側

愈々明年度から實施 無袋栽培

改正制令近く決定

いまくし十九年度から全襲十四に一に上つてをり無袋栽培により、そ

れだけの紙の緩和に役立つわけだ

に必要な臨時監督招集の手織きをであるが石決定次第會批では増新 正は今明日中には決定、公布の が思をプラスにするものであり

**田荀利化に止らすさきに政務総監** した、而して右は軍に養護の採算

時終了、一日再び事業會館で開會する。更要案件につき、協職して四

工事は順調義州の發電

など 兩地域直築立地條件を 支配 本年度發生電力量問題·**電力**樹涌

0

でなく軍需食園地産に名則するが原命からも別待される所大きがとなったものと思ふ、連盟上げとなったものと思ふ、連盟

增產に拍

車かけ

而課長、朝鶴水久保田社賽、玉、高統理事【朝鮮側】上瀰遊節局、高統理事【朝鮮側】上瀰遊節局、高統理事【朝鮮側】上瀰遊節局

住宅宮園事業計器設定の件が

内地に比べまして土地の持つてあ

| 自原線任事物館、ヴ山面金瓢長ら|| 「赤菱以来、紫荷さら日本版家へ寄典・明十一時から同社で上離瀬面高景・変金額は赤瀬町に増大、文部事館・中一時から同社で上離瀬面高景・変金額は赤瀬町に増大、文部事館

本府関係者臨席のうへ舉行した、

決意を促され來つてをる

す、林地を開いて加にする計量 家 を今年より十ケ年を加して質願 変もと共に問題、干垢によりて 昭和三十年20七十六四円かの語 に を新に造成すること、或は久穏 は

**乍供、肥料の問題と申しても所** 

なる時局認識より生ずる强

產金振興解散

鑛發支社ごして再出發

る五月に 入づて感國班**電影** 鬱眩寒頭に『食 この食師確保への 名譽ある 数倉年励は、 b

既に放送した、放送要旨たの如し て卅日午後七時年から京城中央放逸局から全

増加の餘地は大いに期待

敗良雌機具の共同使用、病虫 地にその合理的施

ナスの方間に導くものであります

風を残してゐるほか、直然金山前

には既報の如く前屋南知事西岡芳

歴民たるものは此の精神に立即し

**州七合、裸婆四石ニ斗七卅八合の** 

しかし、所詮は快適に とつがあるといはれる。 なかむつかしい踏響があ

いといる

功器を考へると《日本人の開腦》 ▲慰者としてはなほグ弱記を

五名中から十二名を選び

詩吟の新人

生

著 | 春風に歳ははれて箱根山らかひて | 一 | みゆるあしの箱 関 高級資産風 ・ ともしらし変なので風 ・ ともしらし変なので風 ・ な用金と助 ・ のとかにも単島お宅ふ湖に小波を ・ て、費の風ふく

林・明明明見をしたという

急

窟

が相談的性能に獨さない黄々をる。う、われくしは此處、後處で多少。既であり。跛蛇質麼に過ぎない、さ。然ですら信ぜられなくなつた。分、「然を破つてゐるであらう、英國人」自にか英國人の爵上に下るであら。ゐるが、かくの如きにずるい欺驁。 てゐるといる主要はもはや敵國敵 らにわれくが中立國を通じ和平 **総ですら信せられなくなつた、勿然ですら信せられなくなつた、勿** も大きい、われくが敵の威争者 打克つの決心あり

の通り述べてゐる

英國は連戰連敗

に多類を

十倍以上の戦果

ライヒ雑誌の機関誌上に於いて歌歌相がツペルス順士は週刊ダス 【ペルリン 廿九日 問題】 ドイツ

局を決定せず戦に相對的性格を像 判断するに當つてはこれらの事質 

の勝利の見込みはどれだけ大きい

米英は連戦連敗

國境河川蜀線江の電力開發に伴ふ一れが電力消費の配分運用が切貨化

鳴綠江電力運用委員會開く

發生電力量で審議

を考究の結果、袋かけを膨止して とれが対策

新稅令質疑會

朝鮮財務懇談會主催

も従來と何ら撤臼のない立派な果

樞軸軍の戰果は絕對

が相談的性態に過ぎない数別にかの対します。依然として最後の勝利・

の挫折を したが前級と 作戯中心

ない、作賦の中心地群は安潔であ

身をやつさうとも酸然たるこの事

|と至うたので、まう解内の主要果|| はその関係する事項が相管衝突的|| 郷する、薬師は高端本肺線物域及物が源場出來るといる自信を得る|| 過機質施した新線や師に改正報金|| 講堂に談演り部に張線聴賞資を開 する資材並に用地の確保に注力すて次長が営り部長は、源次第記化 今後は産銀技術については主とし

一は五月四日午後一時から府民館中

◇面高武夫氏(総督府策組 ・進する朝鮮』に関して日 ・後的打合せのため一日と ・後的打合せのため一日と ・ 同中には臨城の豫定 ・ 同中には臨城の豫定

一起五階畫 日午後署

上京、初春日本の一大学、初春日本の一大学、初春日本の一大学、初春日本の一大学、初春日本の一大学、日本の一大学・日本の 特許士持式架空索道 道 株 式 會 社 京 索 東京市蒲田區古市阿二九二 電話兼田四四八八・五〇二九番 鮮 出 張 城府等于明五二高法化代3四〇一七番 所

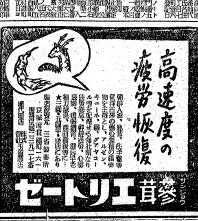
本は知うて自光を始計受けてよくな、長を新数、投稿調を第一、第二國版社 は知うて自光を始計受けてよくな、長を新数、投稿調を第一、第二國版社 おは試験網を動員して探修試験を 2000 また盆来の宅地組成 現しお は試験網を動員して探修試験を 2000 また盆来の宅地組成 現した は試験網を動員して探修試験を 2000 また盆来の宅地組成 現 (登山府大橋通一丁目) (電話四三五五番)

こととなってゐる 栽培にともなる戦酷措施を識ぜし進める一方繁郁の調達その他無袋

なほ近く物酔りの歌査教 次都査を行つた結果次の 合格者は「新人の午後

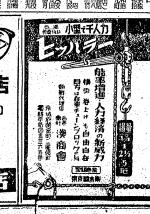
朝鮮唱劇園 五年 別外を上演する 文化だよ

高秀泉、玉內吉四 高秀泉、玉內吉四 に初成



旭眼鏡店 【舊セプランス眼鏡部】 京城驛前

かで、変



を行ずる主配たることをおれ、探

決戦の

連續であります。

立場から世界史的

聖

見

穀倉半島

使命

長局田**鹽** 旨要送放

增產

株式市況

立を強かされてゐたのである。 原因もそこにあつたのである

發足を記念するため四日 ら九日まで三越四階で文献 文藝展覽會

越

**電話本局五一二一** 

照和紹八年發月加拾九 

はわからぬ。数十年数百年の歴史

つたでめらうか。

政刑の歴史をみ

歴史にあ

も、建國以來數百年

たのみで

母性の保証イ、母性保証知識及

生思想の普及(2)無料口腔診 ▲結核及性病の豫防撲

要励

「中国の政部及び外系生活の保光液気の政部及び外系生活の保光液気の政部及び外系生活の保治を示している。

▲性病の豫防撲滅ィ・

劣る奴らる敬禄の去つたのちをつづけたのだった。現前に

が残つてゐた、かう

**决百定命** 

日產火災海上保險株式會社京城交店

の理略

京城支店湖。<br/>
(南和十八年五月 - 日)<br/>
「京城支店」湖。<br/>
「京城支店」湖。<br/>
「食物」<br/>
「食物」<

候間何卒倍

こ、快よい常留がしんと呼ぎれた々意義ある光景々の瞬間であ

ーふりが養の夕婆子浴がて 局圏は、石田既督暦度、織田殿林 を要武台の丘に統する、五 る、田中政約艦艦、波田殿盟東勢

した答解をのべた、かくて感激や 用かれ、 赤鷹の姿頭々しい老木の

皇軍の前に<br />
不可能な

潮をモング量単精鋭の展配苦圏の

全鮮攻略の火蓋

貯蓄の一大増强を闘るため、通信

を見事に直現することになった

ラ里 博士 人手が足りない 秦博士 昭和十六年1月の 難させぬ方が良いと思ひまためからでせらが、何とかせねば、咫定が設けられた解釈、環郷休婆、著は離婚させぬ方が良いと思ひまためからでせらが、何とかせねば、 皮圧が設けられた解釈、環郷休婆、著は離婚させぬ方が良いと思ひまたのからないことですね の方ではどうしてゐますか や客宿舎の設飾等郷に良く行つてや客宿舎の設飾等郷に良く行つて 戸村女史、愛に角、昨今は、させられる問題で分娩の際突後事 自宅でやる率の多いとも相當考

今年も一日から子日まで全職一番 同といつても先失問題は丈夫な子 雅容世界」といるの歌あり、支那、日本婦人科學會の愛愛によると
「女野情士 民令婦人の過労 秦浦士 夏介上りとくに学育事態のでは歌思なび遺址會事。して乾透緑の保養清晰しては歌思ない意味を表しています。「日本婦人科學會の愛愛によると」「大野情士 民令婦人の過労 秦浦士 夏介上りとくに学育事態は會では歌思ない遺址會事。して乾透緑の保養清晰しては歌思ない遺址會事。して乾透緑の保養清晰しては歌思ない遺址會事。して乾透緑の保養清晰しては歌といる國人に簡単されてある。年夜に戦撃を開査したところ敬禄三月で つ……

日本婦人科學會の競表によると一般が設けられてゐる、昭和十五年と

勝ぜられて健康な出産を望む節履 は流症しないで無事分娩まで導くが破産金、出産資を歴史の方法も、受けることが肝要です。初期なれば破産金、出産資を歴史の方法も、受けることが肝要です。初期なればなるとは、

受けることが肝要です。初期なれ 天野博士 人手が足りないなどもあり早期に専門屋の治療を ふ事が巧く行つてゐるやうですが

開するが、本社では整趣運動の先

者の 砂集をもとめ 次のやうに

愛物會と協力与完重感應運動」を展生活を斟る上に最初の問題になる。 楽園を確立するためには人口の地

見重愛護座談會屬上

金女史
私は職家婦人につ そのためには西院などを多く建て ります、之は假死の手皆不充分な ため死亡する率が高いのであり宝

流産したり、

す、司會は天野先生どうぞ

音ギリシャやエジプトが何故あゝ と人口増殖を贈らねばなりませんを願るためには銃後に於てはウン 量に 動員をみてをり これが補充

**姙婦に障ります。行列買ひ、** 

盛つて華々しい歴民歴民の質が撃 直流され決敗下一億國民の郡意を直つて便民運動が各機関を通じて

水井
五月一日から十日間に 電影響を設置しを催した

生み出せあと

で前級では大 ばならないし一家族に五人以上 織一月から十月までの間に廿八萬 ×の中二〇×が解説のため死亡すて前級で流し 五年までは一覧の人口を作らね 一年間の郷出面製に相管する、蚯 総計が出てをります、生れた七〇・東部域を通じ 大 昭和十六年一月政府の定めた人 馬崎でこれは京都市、名古摩市の 微してもります。生れた七〇・東部は、大 昭和十六年一月政府の定めた人 馬崎でこれは京都市 名古摩市の 微してもります。

は京都市の一年間の郷土蔵をの四 には月整不殿が多く天の、近に日盛し、蛇城十月の死産が五 あり、町剛工場には特に多く、蛇は京都市の一年間の郷土蔵敷の四 には月整不殿が多く五〇岁以上で

在文學部) 弘中阿士(京城 大婦人科) 天野硕士(城大

私のソバカス取が話!

多彩な健民繪卷

関係力の上に近る程岡時神は曖昧 との歌動の質励事項として皇民権物致の増励意欲と、歌らてし止ま 車の低級、魅力の郷成、保健生活 一日まで魅けられ、観へられた書 

うとする便民運動が開武の季、

近代版は人的管理であり、物査職一をみない民族の開助館を誇示して一 けふから 全鮮に展開

関へられる

▲皇民精神の昂揚(1 健民運動實施事項

単生に劣る機関甲劣ぶりは一個國 相つぐ敗版に逆上した この暴狀この

扶桑丸乗組員が語る悲憤に聽け

合を順行中三回にわたり糸横に より工くが四路に大型場準数域 を受けたのはまる四月十五日未 第のととだったがその時は奉み 全頭小部を外孔、われくなって のま、目的即〇〇に重着

をかけてゐた思者にも吸入を中**死を** 意味する。今まで吸入

,

信剛一等

かたから②本電

謝近火御見舞 田 中 目

当日まで

理ひわざ時 理ひわざ時 と離よ 略

返し先頃のうらる丸に | 野長田尻清之助取野長(大分縣)機 に対する不法攻略を線 以下は同船船長石橋器落(佐貨器) 酸の底なしの不法暖感ぶりに當地

関長江本正敬(神戸市)などの路 員直ちに非常配置につき最悪の。

1

1

財 朝國湖 解民 **100** 岛 盟力局

**炎鶫兜を灼く南方戦級に樫なる血 | 胞の心に刻み込んで、銃後の心襦 |** 上田、井上兩氏の生々しい現地報告 へを一層固めしめるための陸海軍

たこの大東部版下、微兵網を自 銀するものであり、今日ほどの 原で開ぐ中域れる所はありませ が、従って今日ほど可能な能は か、従って今日ほど可能な能は か、従って今日ほど可能な能は か。

歴民道場職員練成隊」は世界に冠

店支城京庫金給恩

半島の食糧地産指導域に起つ農民

農道錬成隊

重油緩慢がから

語が北方

一年代日本 ・ 一年代日本 一年代 一年代日本 一年代日本 一年代日本 一年代日本 一年代 一年代 一年代日本 一年代日本 一年代 一年代 一年代 一年代 一年代 一年代

れていくなる

電腦本局(2)二六五二番聚株式會社原際運用工具社會通過(基章之)

大雄辯家になるには?

みのや気を

國民後認に次いで辛島文人報國智 此共催、本社後援の下に計日午後 合びながら上田間氏が登場、ルバ ふことである、これを見ても敬一會」 る理由は食気が與へられるとい を贈書を行つたが彼等の投降す。 が関係を行つたが彼等の投降す。 が関係を行ったが彼等の投降す。 が関係を行ったが彼等の投降す。 るため、

で《南太平洋の前線》と選して井

督府では一日午前十時から大玄

節でこれの綿螺式を兼ねた地行 道場に向ふが、これに先立つて趣 かつきんで長野殿八ケ鎌修鉄腹民 関れて鍛へるため一日京城競人

満場に深い感路を與へて同十時過 き財命した「富属」現地報告職演

けふから簡保の總加入運動

五月が巻りました。 様――郷かな新緑の

・場内の皆

百馬愛國班員はいよ

電本二六二八 京城 馬二十二八 京城 医京博士 飲見

貯蓄の推進機であると、もに観力一點としっ競力増脂骸易保険總加入 決蔵下、保険料の挑込みこそ長期 | 財務局後接を得て負武五月を出験

秦博士 七月位までは流 銀へませう』の五月の宮路徹底 一般へ何時でもお園のお役に立つ 立派な是國臣民とならなくては を正しく、 願を 丈夫に

電明 時 に 電空

William,

子供は皇國の宝

れてをりますので、殴村はもう ります、今年こそは天候に恵ま 概起ちで働いてゐます、都啻の 私達もこれに力を併せて一年の もう一つは食機の増産であ 田 - 東部 4名 7 元 河 3 元 河 4 元 河 1 元 7 元 河 3

羅教用<sub>日</sub> 品一式と木銃

東宗迪里兒 大阪・北本・函館の記される

その他集団場ではこんな総カ回

りませんか、そして足並揃へて

おいしい 茸が家庭で作れる を指する作りませう。 御注文は 五銭切手十五枚 又は を指するになれば、スケお送りし ない。 御注文は

るものである

せしめるため織力職盟が場内放



動糊付器

器あり

味料

元 清明 清明

林存にコノフアミン



























配推薦候補者の

李敏求氏 阿泰加中岛全部

※年齢四十七、一般に管理した。

うで次の関格で買上げる で関係で買上げる でである関格で買上げる

開州國開拓の状況を融察のため一

を終へ開途計日京城に立寄り次

持ら隠されてゐるはずの繁鬱な時

國語普及心驚嘆

滿洲視察の打木氏寄城

は不可認な自金の国販を來る六月 ■風人自金組金(「四)居位于外の観覧を來る六月 ■風人自金組 (回) 千分の三級宣戦用薬材として、疾に聴職、通信 | ▲自金組金(「四)居位于外の

● ■▲自金製品(同)干分の九百九十五次上九百九十八米流、廿五國五銭▲右同、千分の九百九十八米流、廿

強称として、殊に眼瞼、通信

輝く参戦

海軍記念日 全鮮一齊に封切 の映畫

り帝國海軍に對してまた物的

終後緩の下に啓蒙宣傳映址『雌く 期するため京城駐在海軍武官府指 献納による愛國思想の一度物底を

つた、武官府では海軍省の許可を「く郷職」の打合せ昭】

の打合せが行はれた「気度」

白金の

府が全鮮に魁けて

始

は全校生徒中の家庭

項に對しては新設の龍山和新場で

大豆米の でき方

中央派の事、本人の権に対する。

モラナ

1



「井闌先生」 思はず、英子は監低く叫んで、 関はず、英子は監低く叫んで、

新しき任務(三)

人となる祭

三芳

悌吉(権)



望樓のは國の 問力は國の 記憶のは













製剤星群公演 一十八日で、四番 ・文の秘密、四番 ・文の秘密、四番 ・文の秘密、四番 ・文の秘密、四番

行け南方 

宗派が官は宣共策圏へ大陸へ 

月やくといこうりお田りの方や関心での人といこうりお田り

昨年の旱水雷災場の京殿する官民、そ渡郷させて郷殿と大田米を贈つに、今郷協助を経入て皇雲地のと、さころが、韓国殿耕に起い、今郷協助を経入て皇雲地のと、ちむがるべきこの大田米を贈つに、今郷協助を経入て皇地の 各関係 
経局からは 
総職一如の友間 
にを告げてある秋、半島官民、瀬洲 
にを告げてある秋、半島官民、瀬洲 
にを持ってある秋、半島官民、瀬洲 
にを持っている。 一者心を厳して記合する歌となりと、取扱心感だしきに至っては食様以 さた、ところが、報島感謝に起

を受ける。 2000年 日本の 1000年 日本 勇士慰安會櫻井町日婦の しい種の鯱遠着な娘 海螺鹿間、紫人

事務員八號

打木村治氏は約一ケ月間の旅程。 「東部省から派遣された小説家」 のやうに跳る 年齢は十一から甘戸そこそこの一 ・ 年齢は十一から甘戸そこそこの一 ・ 別めて同盟和地に婆られたもので は三回智能して時間の熱血薬として活動してみる。 佛蘭西や職合國側に内服したからつて、スキスなどといふ中立國が やうですけれど、前の歐洲大戦だると信じてゐます。生意氣をいふ

の開拓民は北端の

てある。年齢五十四版智能技に就任實籍方面にも何ひ

0

で見ばいる。 でして見ばいる。 でして見ばいる。 でして見ばいる。 でして見ばいる。 でして見ばいる。 でして見ばいる。 でしてしている。 でしている。 でしている。

期の下に小作奏員會を開催した一十四日會議室に於て久間小作官師

平電話で

參戦中國の現實

タイピスト世界集

剛

堂書店 高價質入

仕の内 召 修

東京

八總力戦の重點遂行(2) 總力戦の重點遂行(2) 東の一節想…原五翼 登 壯 年 團 論…原

断 總 清

柳病 厚松 題院 整體 整體 整體 整體 整體 整體

城寳樂劇隊·研究生募集

ルメイダをこのまゝにしておいていろんな讃戦を送つてゐるめのア

先生、覚悟をしてのますもたし」 関は云うた。夢な

| 接触部員募集 | 中部二十級全での関係を選ぶる 畹三中井宣傳部 までの装飾顕紫に趣味までの観聴者優遇す

新作! 本立! 十九日 = 廿二日 = 十二日 = 廿二日 = 廿二

城竇樂劇啄五月薰風公演

一側じル

れから、あの数額内を徹底的に取 て
さ
う
っ
ア
ル
メ
イ
ダ
の
聚
性
と
、
モ

研タ六時間側 猫八の實演 関、猫八の實演 関、猫八の實演

賣家

クロダ歯科

一、 ・ では、 ・ で

ミストロン 製刷

大松 作ホルモン 执礼繁劣摄械 自動送平削的機械 九錐 營業品目 研磨材料・各種機械工具・高級製材木工機械 他 細田商事營業所

大阪市西区松島町:「自 電話西四五八一・四五八二

代する。
一般を表して、
ののでは、
ののでは、 (2) 原公司 (2) 不 (2)

(1823年) 大 182 年 182 年

九商

を治すには 番 ます 久 子

寶樂 劇 隊 Y

京城黄金町四丁目示城資塚劇場内(試験日ハ追テ通知ス) 事

女子(磐樂部……十 名 (舞踊部……十 名 男子 (野樂部……十 名 (演劇部……十 名 ) 現り 府内在住者。限ル (現 - 晩 前龍 書 - 駅 - ル ) 現り 所内在住者。限ル を 左記へ 这付ノコト 課

建設の鎌き陸石として確と散り今、執り行はれた、祭壇は総民場に東

**|発の経さに比して大東西共衆圏 るき間山線兵場原頭で殿脈経大に死限点の深々たる精神の下身を 観春の卅日午前十時半から寮風明** 

殉國戰士の偉勳を稱ふ

はんだのし、ようこうか対して を挙覚すれば 民を代表して朗々ど祭文を察して を挙覚すれば

っての興國をるフランスに對し暴 【パリ廿九日同盟】米英兩國はか

死傷三萬三千

ソ波兩國間の紛争について亡命政 の内容は競表されるに至らないが

米英による

龍山原頭、嚴かに招魂祭執行

歐洲各國は

高い西に米國人をして欧洲に干典 でに彼らは立國人を欧洲から撃波國人は欧洲水運の戦である了戦と 様を遂行し てゐるので ある。す

に南部ではドイツ部に別邦各國は

方の東紫泉及び暖州京方地區の一 盟」今次春太行作敬標尾の臨馬北

部隊が包閣領域を職不能制し四戦一周の登庫、利田、南木・岩村、鶴見の名」と窓

を追加しなければならないし、ま

レス廿八日同盟」ワシント ト光國婚に省は廿八日次のがく

敵壮七軍の殱滅迫る

大魔滅殿は廿九日午後に至り終々

東紫集歌取により除すは陜川東南 厳後の段階に入ったが、わが軍の

あるので、窓村七年主力の破滅は 部隊の協力を行て発致を加へつ

ワジントン張電=米國鉱山労働組

八千名は

により死者一千三百三十八名、負

規格統一を研究

山田鐵道局長歸任談

ター記者困難を示唆

歐洲を救ふ・たる現在歌

口能率の閉拗を聞ることにつき開 機構体役力を増殖し以て船舶の稼

三〇號を以てこれが限時時例を

取由の如何に拘らず特許し得る

一覧へンリー・ステムソンは廿九日、ワシントン來電によれば米陸軍長

なほ去らず

並にその同盟國が東亞から米英勢 ではついかられるであらら、郷伊一大塵は外部から

反樞軸軍後退

スチムソン言明

の協議を目前とせるもので、顕微し荒ける後初の敵時が続及邀めである。この確認は関税法の覚覚的故正であり、同法中の國際的伝統した。石蔵時、特別法の政験差力能化の更勢、特に附近不足の現状に転み、随風、出港手順の賦退化、港域神役力の増殖、脳間線行館等した。石蔵時、特別法の政策を対して、政策を持ち、特に関連不足の現状により、政策を持ち、政策を対しいる。という、政策を持ち、政策を持ち、政策を持ちがないる。というには、政策を持ち、政策を持ち、政策を持ち、政策を持ち、政策を持ち、政策を持ち、政策を持ちを持ち、政策を持ちをしいるをしるをしるをしるをしるをしいなるをしるをしるをはなるをしるをしいなるをしるをしなるをしるをしなるをしるをし

。難びた部分を一時似止する曖昧中の臨時措置である、石に関し水田財務局長缺をもつて次の如くその要旨を發表した。

港灣荷役力を増売

時間等施行規則を公布

偉大なる存在

麗<br />
地<br />
氏の功績<br />
に<br />
略<br />
歴

世報 大震 八日夜ドイツ北部を破壊した際、 ・ 本報 大震 八日夜ドイツ北部を破壊した際、 ・ では 大型爆撃が 七三稜を失うた高サルト ・ 日後を1 大型爆撃が 七三稜を失うた高サルト 共三機を喪失 九月同盟」ロンド

に浴した七氏の略歴と功

を遂行し得ることは勿論である。 日本とともにその駆動 がはじまるであらら 大陸には長期にわざる平和と繁榮 る地位を得られる新欧洲となって

類伊里の抵抗物酸く、途に激散の 総攻撃は廿三日攻撃開始以來既に ゼルタ防衛に最後の一兵宝で戦ふ めて『黎陽的たるなかれ』と歌告

若七後選を除機なくされた 情報表

エズ・エル・パブ地區において

| 数削額 | あた、第二次大戦も疾動がまたし、より定員自身及び感情が聴診と関うるコーても勢が対動機によりその意思を ることに張つかなかつたのであるとは男人 (別名の) 観報し転情を勝したりその意思を ることに張つかなかつたのである。と | 30人の 入りができる | 1名行る | したために振動したのである。と | 30人の 入りができる

末スラビャン スカヤから クラス ノダールに至る際に額々と兵力を 大激戰展開

| 塩約、イズペステヤ紙も同方面に | 局地的な醍醐が行はれたに過ぎな

鑛山争議に手を焼く火

强硬手段採用か

八日夜阙籍不明の外阙飛行機数台 網密を使してスエー

領兵艦級に對し有効な機関で行う

▲小說高杉晋

國民報誌の

々 る 新學記數 5 郎 **「丁 品建立 判定言交** 一 不設計 资**課 9 辞** 维本 日大

◆山田殿經濟長 三十日『あかつき』で隔版 ◆木村 鏡軸氏(朝鮮 石油進長) | 同上 ◆池田 佐恵氏(釜山 陸推磐延航 長)竹日朝入城 120 新春の前が暮るいまでは、 新春の前が暮るいまでは 新城、 田 定日 腺扁

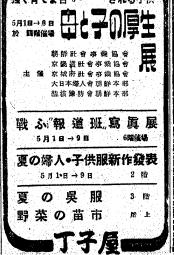
肩感 炎桃 何の初期に於て殊極めて强烈にして 突効迅速なり。 殺菌作用はイン 從つて肺炎への 

駐米リ大使婦國 フントン系能・ツビニート大便職は サル日郷加リトビノフ大原派来強 サル日郷加リトビノフ大原派来強 サル日郷加リトビノフ大原派来強 でスコーに継い信節楽した、大原 の監関がソル原側の自回の紙術 催主思聯央中化文本日人法國財/ 定制祭能養初奉年百六千二和皇 〈

杵屋 佐吉外 第七段 音住小三峰 杵 鹽 榮 藏外 第六段 磨蛋家和三郎外芳村伊四郎 院 音 宋 淨 觀 めみ アビムロコ 一日 ドーコレクテッニ 社會民株業工業日









一次 音 東京 七二大 音 東京 七二大 音

胸 弱 がに

COLUMN TO PROPERTY OF THE PARTY OF THE PARTY

粒一夕朝

J LIVA 臓 特種動物ホル

勝つための愛國班の實踐事項

月

の変態要項を超立、これを各道際との変態要項を超立、これを各道際との変態要項を超立、これを各道際との変化を表現の関係との表として、

Bさしむ、但し爆繁期の関係上 一、野政党総の遭遇信號▲號鏡巻一代、町制里部落線開策の中合を された でれている である である これに 日前里部落線開業を入び戦国 マーモッこの しょうしょう

の一部がこのほど左のやうに改正の一部がこのほど左のやうに改正

方法は従前の通り)
方法は従前の通り)

の全面的運動を展開することへし

百萬穂起ちとなつて、政時食糧産保

防空警報の改正

よく覺えて置きませう

る市民の参拝に服はふ神域の影響に激励の形りを探げ 【原原包括】婀娜神髭侧大 も御祭拜

帥と選しい聞が何よりも大切です

い朝 ませう、かくて心身の徹全日本に、は勿職風後も看針も都市も鉛部一位 雌です。 質医一数遺憾なきで押し 全家勤勢の旅機の下に離対の人々に動 歴史をはかることなども大事な問 に、各作物の歌郷に、畠の手入に一旦 戦闘をはかることなども大事な問 に、各作物の歌郷に、畠の手入に ませう、かくて心身の健全日本に「佐勿論悪複も自動も都市も全面」 ませう、かくて心身の健全日本に「佐勿論悪複も自動も都市も全面」 したので努力し、吐喉の強心を したので努力し、吐喉の強心を したのである。

日から十日間全館的に徳民道助 | 塔に、畠の手入れにまた一坪園園 | る事の今日程必要な時はありませ せう不楽さるとほどです。

伊勢神宮に赤誠の祈り

聖地参拝學童一行内宮に向ふ

さいも若きも男も女も残らず

の上に験せつつ脚都近くへ感激の のと関を離れだ、明ければ世日早く直 で関を縮れだ、明ければ世日早く直 で関を解れた。明ければ世日早く直

| 個民服兵運動を大々的に展開する
| ラジオ艦爆を質踊するこを申合せ
| ラジオ艦爆を質踊するこを申合せ
| カラッカー

を探して宮城を遙拝、東天に向って海岸に出で折からさし登る朝日 **/さしのぼる頭目のことくべ** 

世日午前一時頃京城本町三ノニニ

六戸を焼く

(暇補)』人しい現地報告がなされるが多数「千両程度、原内は頻路器で取開中りでは遊(岸の前級)井上原文氏の演題で生 | 時国消しとめた、損害は一周五匹官の議

一年後六時から時里館に開催フタ

87 廿九日午後魯衛縣和魯禄懿一 師の大御前に 赤磯の配りを 稼げ | 平洋上廠喧談に鑑献する畠町駒士| 中の大御前に 赤磯の配りを 稼げ | 平洋上廠喧談に鑑献する畠町駒士

聯盟も五月事項に呼應

生奈れ給ひし今日の佳彦日、大 砂利を踏み進む、やがて採股前に

はりきる學童

の恩道代表の一行はその夜二見の

の 村野 託信**資投** 

-- 在三八本证券證村野

謝近火御見舞

ツー - RE 新近火御見郷 - 大山商店 智 - 大山商店 謝近火御見舞 波多江千代藏

第127日 大本町171日 大本171日 大本1 公資 中二十九日 年後十一時九十分 死去致し际 一十九日 年後十一時九十分 死去致し际 一十九日 年後 1日年 8四至1千分目 2000 11年 8四至1十分目 2000 11年 8回至1十分目 2000 11年 8回至11年 8回至1 林式會社

徴兵制と健兵を目ざす農村青年 **[上]** 胸は明るし

選進してある。この動は六極心し質に戦略な気持で錬成一筋へし質に戦略な気持で錬成一筋へし質に戦略な気持で錬成一筋へし関に対応が

歴史に特筆される誇り

後に解財の歴火となって、唯一館に御兵への力疑さが政を派のフン、歴光の野門に帰せ拳ずる日とは痛く明年に近り、半路鷹山巡村の強く第々に戦々生滅に動む半局青年の第兵師を目指す造しい減決戦の年、一死強國の精神に燃えて軽減に機へ撃る半局者人の法論の衆勢にる半局徴兵制度の實施

北村大田府尹は

こいや、敷便をお降しあれば、元にはかに命を容じるであらうか。 どうか、この観きを、賭陽が相

るあらは、般また異な順へて長、 るあらは、般また異な順へで長、 でへむかへ、相響してともに孔明 世 

京田 古泉堂 古美術商 

開業高名式る

近火御見舞 野

ない ない ない ない ない ない ない はん 洋装 専っ の近火 御見舞 門 

近火御見舞 中部防空防火焰會 本格 淸 都 風

高紫虹三山 高紫虹三山 杨 喆 吳 服 庄

謝

番店

旅游 島 產 旅游 島 產 <sup>四四</sup> 茶 **房** 

謝

婦人科

謝近火御見舞 機商 富會

10 m 320

謝近火御見舞

鬼贼不断(?))三五〇番 蟾蜍:森川回天堂 蛛球:森川回天堂

院断本品三五八〇 院断本品三五八〇 吳

場にて記りるののというでは、民性の

舞

謝

近火御見

沛

の美しき姿を心ゆくまで味はつたく伊弥破を眼下に望み、海頭日本

具を持つて童心にか

【宮属=何が出るか治築しみだと野ぶ兵隊さん、南方〇〇前級 と野ぶ兵隊さん、南方〇〇前級

の味ひ得る尊い心 問袋の感波は内地

聴け、

南方の報告

1昭和電エ八十六個五十銭と大僧において好瞬を示した

オ體操の會

體を鍛へよう

付き、あ

おおっています。 一高で 原 藥 都 說 **(2)** 谷原店ニカン

8

5

の 日本 (1) 日本 (1

原列取 所列取并白

鷄家全慶

形

[134] 矢 吉 英治(

刨

territical social